

在京花巻人

発行 在京花巻人会
連絡事務所

東京都千代田区飯田橋
4-4-8 東京中央ビル603号
電話 03-6256-8082

令和3年度「第35回在京花巻人のつどい」開催にあたって

在京花巻人会会長 瀬川 紘一



昨年7月は中止し、今年7月には延期となっていました。「第35回在京花巻人のつどい」を、やっと11月28日(日)に開催することに致しました。会場は例年と同じ御茶ノ水の東京ガーデンパレス、時間も例年通り11時から14時です。会員の皆様、花巻にゆかりのある皆様、どうぞお誘い合わせの上で参加頂きますようお願い申し上げます。会員の皆様も、この長いコロナ禍により様々な面でマイナスの影響があったと思いますが、在京花巻人也会も1年半の活動自粛により会としての力が少なからず削がれたように感じます。一昨年

の「在京花巻人のつどい」から2年4か月振りの開催となりますが、皆様がお互いのご健在を確かめ合う良い機会として、又、会を継続して行くための力を皆様から頂く大切な機会として、一人でも多くの方の出席をお願いする次第です。さて、新型コロナ禍も先行きがなかなか見通せない状況にあるものの、一方でコロナ後が気がかりです。そんな折の今年7月、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されました。私

はかねてから「縄文時代」に関心を持っていたのですが、コロナ後の難しい状況の中で、縄文の精神が多くの示唆を与えてくれるように思っています。そこで、二つの本を参考に縄文の思想について少し紹介してみたいと思います。縄文時代は、旧石器時代を経て1万5000年前頃から始まり1万数千年ほど続きました。縄文時代は新石器時代にあたりませんが、世界の人類史では農耕が伴った新石器時代とされており、漁労・狩猟・採集を産業とし高度な文化を持った縄文時代は、自然に恵まれた日本ならではの極めてユニークな時代でした。哲学者の梅原猛は著書「日本の深層」(1994年)で「縄文時代の文化が日本の基本文化である」と述べていますが、自然を征服の対象とみならず欧米の自然観と違って、自然と共に生きる日本人の姿勢は、この縄文時代から受け継がれたものと言えそうです。コロナ後の社会では、自然との共生により人類が豊か

に生存し続けるためのSDGs(持続可能な開発目標)の達成が緊急課題ですが、日本人こそSDGsを目指す者として最も相応しいと感じます。

ところで、縄文に日本人の魂を求めた梅原でしたが、その手がかりとなる縄文人と蝦夷(えみし)やアイヌとの関連性については、十分な確証が得られませんでした。

ところが最近、考古学者でアイヌ研究者の瀬川拓郎が「縄文の思想」(2017年)で見事に梅原の推論を実証し、縄文の思想を解き明かしました。瀬川は、弥生時代以降も高度な縄文の漁労文化を引き継いで生き延びた海民、北海道で生き

南海の古代人に共通する縄文の痕跡に注目し、考古学と神話から縄文の思想を明らかにしていきます。瀬川によれば、縄文人は商品交換を嫌い贈与に執着し、分配を通じた平等を重んじ、体制からの強制や圧力を嫌い、話し合いでの合意形成で平和や安定を持続させるなど、近代の理念とは異なる土俗的なものとはい

え、「自由」「平等」「平和」「自立」といった思想を持っていたようです。縄文には、地球環境の問題だけではなく、政治や経済の仕組みや民主社会の運用など、現代社会が直面する問題解決へのヒントも沢山ありそうです。新型コロナは、日本社会の様々なシステムが上手

く機能しないことや、それを支える多くのセクターの劣化を浮き彫りにしました。コロナ後の社会に向けて縄文の精神をどう活かすか、梅原猛は東北人の心の中には縄文の精神がひそんでいると指摘していますが、私達東北人に大きな課題が課せられているように感じます。

会費納入のお願いと 納入状況の報告

1. 令和3年度会費納入のお願い

在京花巻人会の運営にご協力を賜りありがとうございます。花巻人会は会員の皆様からの会費で運営させて頂いています。会費は「在京花巻人のつどい」「会報の発行」「歩こう会等の親睦会」に使用させて頂いています。令和3年度の会費3,000円をまだお振込頂いていない方は6月1日付の会報63号郵送の際に同封の振込票(手数料不要)で最寄りの郵便局より下記の口座にお振込頂きますようお願い申し上げます。

在京花巻人会会長 瀬川 紘一

□座名義 在京花巻人会
□座記号番号 00240-6-111794

2. 令和3年度の会費納入のお礼と納入状況

3年度の会費納入は8月末現在215件、金額645,000円です。会員皆様のご理解とご協力に感謝とお礼を申し上げます。

会計担当 高橋良光 板垣雅子

令和3年度 「第35回在京花巻人のつどい」 のお知らせ

日時: 令和3年11月28日(日) 11時~14時
会場: 東京ガーデンパレス
住所: 東京都文京区湯島1-7-5
電話: 03-3813-6211
アクセス: JR御茶ノ水駅 聖橋口

会員の活動報告コーナー

花巻物産カタログ配布への協力のお礼と報告

在京花巻ふるさと会

会長 瀬川 紘一

今年4月初頭、在京花巻人会の会員の方々に、花巻物産カタログを配布させて頂きました。カタログ配布に協力頂いた会員の皆様、さらには花巻物産をご購入頂いた会員の皆様には心よりお礼を申し上げます。

今回の物産カタログ配布の成果についてご報告致します。花巻観光協会が直接注文を受ける送料無料のセレクト商品と各業者さんに注文する個別商品とがありました。まずセレクト商品については約70セットの注文があったとのこと、又、各業者さんへの注文については数量の報告はありませんでしたが、注文を頂いた多くの業者さんから大変喜ばれたとの報告がありました。

一方、今後に向けての課題も見つかりました。

花巻物産カタログご協力の御礼



花巻観光協会 物産担当

主任 高橋 誠吾

一つは、各業者さんへの注文の際、直ぐに商品が用意できた業者さんと注文を受けてから商品準備した業者さんがあったようで、一部の会員の商品の受け取りに時間がなかったこと。二つ目は、注文の方法と支払い方法が各業者さんによって異なり、そのやりとりで手間がかかったことです。ご迷惑をお掛けした方々にはお詫びを申し上げますと共に、今後は改善を図りたいと思います。

観光協会の平塚専務理事により、年内は首都圏での花巻物産展の開催は難しく、来年2月の平塚市の花巻観光物産展がギリギリ開催出来ればと願っていること。在京花巻人会としては今後とも様々な形で協力を続けたいと考えています。

最後になりましたが、会員の皆様のご協力にお礼を申し上げますと共に、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

このたび、新型コロナウイルスウィルス感染拡大の影響による観光客の激減、各種催事の中止等により、厳しい状況が続いている花巻市内物産事業者を支援することを目的に、花巻の物産品をお取り寄せできる「花巻物産カタログ」を作成し、在京花巻ふるさと会の皆様へお送りさせて頂いていただきました。

配布にあたりましては、花巻を応援いただいている在京花巻人会の皆様へご協力いただけな

かと考え、瀬川会長様にお話しをさせて頂いたところ、快くお返事をいただきました。普段から、皆様には関東圏での物産展等があれば、PRしていただいたり、会場に足を運んでいただいたりと様々な場面でご協力いただいております。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、カタログの作成に併せて、商品を詰め合わせたアソート商品の特別企画で販売させていただきました。結果、多数のご注文をいただき、事業者からも感謝の声が聞こえてきております。

まだまだ気兼ねなく外出することができない日々が続いておりますが、状況が落ち着いたら、物産展等でお伺いさせて頂きたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

私の経歴と福祉活動について

私は、1950年、花巻市で生まれ1969年3月、高校を卒業後、東京の証券会社に就職しました。1975年に証券会社を退職して大学を受験し合格したので、アルバイトを行いながら法律や会計学を学びました。1979年、大学を卒業後、医療機器メーカーに就職しました。

在職中の1990年、(株)船井総合研究所の創立者である船井幸雄先生との出会い、自分や世の中で起こる事は必要・必然・ベストであり、無駄な事は一つもないという事や、有効微生物を利用すると農業や汚水処理、医療に至るまで幅広く応用で出来る事を教えて頂きました。又、日本ライフ(株)の門馬義芳社長を紹介して頂き、有効微生物の将来性を教えて頂きました。



理事 福井 重雄

会社が身売りすることになったので、1999年8月会社を退職して医療施設の開業コンサルタント会社を設立しました。そして、2001年4月、門馬社長の協力を得て汚水処理と無農薬・有機農業をメイン事業とするガーディアン(株)を設立しました。また、2003年12月、韓国で汚水処理事業を行う合併会社を設立し、高度汚水処理システムの特許を取得して汚水処理事業を展開しています。

私は、11歳で父が他界してから母子家庭で育ち、皆様から応援して頂いたため、その恩返しに社会人になったら社会に役立つ事をしようと考えていました。たまたま、母親の影響で農業に興味としてやっておりますが、それが恩返しに繋がりました。2011

稲刈り風景



稲刈り風景

年3月、東日本大震災があり、理事の菊池さんから被災地にお米を送って欲しいと要望があったので、宮古へ私が作った米300kgを2回送りしました。又、毎年アフリカへお米を、日本の養護施設や障害者施設へもお米や野菜を送っています。

卓球と私



理事 佐々木 健一
私は花巻農業高校で卓球部に所属していました。しかし、3年間公式の大会では特別な実績は残していません。ただ、卒業後は東京調布市の会社に就職し卓球部に所属しましたが、大船渡市出身の熱心な先輩があり、大変な練習をしました。其の甲斐あってか、昭和45年調布市の個人新人戦で優勝することが出来ました。それからは、調布

市の大会や健康保険組合の団体戦で良く上位に受賞し、楽しく卓球をしておりました。

その後、仕事が忙しくなり卓球から遠ざかりましたが、56歳頃に医師から体力維持のために何かスポーツをやるよう指導を受けました。そこで、板橋区の卓球指導員の方にご指導をいただき、仕事の合間に近所の卓球クラブで練習を開始しました。それから、東京都中央区、板橋区などの公式大会に参加するようになり、楽しい卓球生活を送りました。

卓球にも年代別の試合があり、昨年70歳となり70代の試合に出場しています。昨年は、東京都主催の「第25回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO」のラージボール卓球大会に出場し、初めての参加でしたが準優勝することができました。

昨年からは新型コロナウイルス禍で公式の試合は中止、練習会場にも制約があったと思うように練習が出来ませんが、健康で運動が出来るよう頑張りたいと思います。又、現在は公認

審判員の資格を取得しており、これからは卓球を通じて卓球仲間と楽しく過ごしたいと思っています。

ところで、最後に花巻市湯口出身の卓球の名選手を紹介いたします。北高校、岩手大学出身で1951年〜52年日本卓球選手権でシングルス3位だった、藤井基男さんです。2009年77歳で亡くなりましたが、日本で初めてのシエークハンド選手として有名でした。元世界卓球協会の荻村会長の盟友であり、日本卓球協会の理事など要職を歴任、卓球研究家でもありました。今思えば高校時代の指導には藤井選手から伝授された方法もあつたように思います。今は、当時の練習を思い出して指導しています。



合宿で卓球仲間と

寄稿

〈藤館社長の退任に際し、当会にもエーデルワインのファンが多く、又、在京大迫人会の会員が当会に加入した事もあり、寄稿頂きました〉

二代目社長の「エーデルワイン物語」〈第一回〉

(株)エーデルワイン 前代表取締役社長 藤館 昌弘

突然の呼び出し

エーデルワインの初代村田社長は死ぬまで社長で頑張った。私は2代目社長として足掛け20年…この5月で役目を終えた。

事の始まりは平成13年4月に村田社長から突然呼び出しがあった。私はそれまでは家で親父の介護をして3年が経過していた。

5月の末の総会で私は60歳になっていたが、(株)エーデルワインの常務としてデビューした。

私が入社して間もなく社長は病気になり入院を繰り返すようになった。そして翌年9月について社長は帰らぬ人となった。

何の引継ぎもないまま社長の死に私は途方に暮れた。私は誰にも相談できずに思い悩んだ末、エーデルワインの会長が農協五連会長の瀬川理右工門氏であったことから、恐る恐る五連会長室に参上しエーデルワインの社長を兼務していただいただけかとお願いをした。会長は私を快く迎え話を聞いてくれて直ぐ役員会を招集するようにと指示を与えた。

そして緊急の役員会を開催、会長は社長の死を悼み功績を述べ挨拶され議事に入った。議事に入り会長は人事案件のみであるので「藤館昌弘

常務を社長に決定することにご異議ございませんね!」と役員全員同意を得たのであった。私は突然のことと頭が真っ白な状態で…言い訳もできない状況だった。起立して挨拶したような記憶があるのみだ。

私はこうして社長になった。

社長になってまず言われたことは町民の数から「お前にエーデルワインの経営などできるのか!」と面と向かって言われた。また会社では「あなたに報酬はあげませんが交際費、タクシー代、運転代行代等は課税対象ですから一切あげません」…と宣告された。幹部社員は自分たちが働いた金を新社長に飲み代など、好き勝手に使われると思ったのか代表印も私に渡さなかった。

皆さんは相当不安な目で私を見ていたのだから…そっ…っ…っ出発だっ



オーストリア首相来日の際安倍首相主催夕食会に出席

《はなまき あれこれ》

花巻市の令和3年度当初予算のあらまし

令和3年度第1回の市議会定例会で、令和3年度の花巻市当初予算が審議され可決されました。「コロナ乗り越え安全・安心、経済再生加速化2021予算～未来につなぐ～住みたい、住み続けたい 笑顔の花咲く温か都市 イーハトーブはなまきへ」を掲げて編成された本年度の一般会計予算は488億9,862万円、前年度当初予算比1.5%の増加となっています。

今年度予算の特徴は、まず新型コロナに対応し市民に対する支援や感染予防、ワクチン接種など市民の生命・暮らし・経済対策のための諸施策が盛り込

まれていること。次に将来世代を育む子育て支援を強力に推進する諸施策として、母子保健の推進や保育環境の充実・就学支援などに取り組むとしていること。さらにインフラなどの整備として、道の駅「石鳥谷」施設再編や国道4号花巻・北上間の拡幅など。最後に、安心できる暮らしや環境の充実のために、公共交通の充実、特に医療を受けやすくする交通手段の整備、さらには生活基盤の充実と住宅の安定確保のための施策などが挙げられます。

(広報はなまき4/1号より)

花巻市が教育大綱（改訂版）を策定

「花巻市まちづくり総合計画」の中の「人づくり」の分野で、教育に関する政策・施策の計画として「第3期教育振興基本計画」があります。花巻市教育大綱改訂版はそれに基づいて市長が教育委員会と協議・調整し策定し、教育施策の目標や方針を定めたもの。対象期間は令和3～7年度の5年間。

教育大綱の内容としては、まず基本目標は「郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち」です。さらに、「子育て環境の充実」「学

校教育の充実」「生涯学習の推進」「スポーツの振興」「芸術文化の振興」の五つの部門で基本方針が策定されました。この基本目標と基本方針に基づき、それぞれの関係部門が取り組むべき具合的な施策を発表しています。子育て環境では、発達（障害）に関する相談機能の充実、学校教育では、コミュニティースクールの導入、芸術文化では、花輪堤ハナショウブ群落の調査・保存管理、などが目を引きました。

(広報はなまき5/15号より)

大迫地区の亀ヶ森、内川目小学校が閉校

今年3月、地域と一体となって子供達を育み、伝統を築いてきた亀ヶ森小学校と内川目小学校が閉校、今年度から子供たちは大迫小学校で学びます。

亀ヶ森小学校は明治7年創立で147年の長い歴史を誇り、内川目小学校は昭和54年当時4校あった小学校が統合して開校し47年の歴史があります。会員の皆様の中にも卒業生がおられることと思いますが、懐かしむと共に残念に思われていることでしょう。

内川目小学校の閉校式では、会場に「ありがとう内川目小学校」のメッセージと絵が飾られ、児童と

保護者が教員に花束などをおくり最後の校歌を全員で歌いました。亀ヶ森小学校では、小学校敷地内に建てられた閉校記念碑を代表児童が除幕、記念碑を前に集まった人々で校歌をうたい亀小との別れを惜しみました。



(広報はなまき4/15号より)

夏の高校野球、花巻勢の活躍

今年も岩手県の高校野球大会は熱戦が繰り広げられました。残念ながら花巻東高校は7月24日に行われた決勝戦で盛岡大附に9対4で敗れ今年の甲子園出場はなりませんでしたが、しかし、花巻勢の各校は頑張りましたので、健闘ぶりを紹介します。

まず花巻東について活躍したのが花巻農、1回戦は宮古に8対1、2回戦が花巻南に7対0、3回戦では強豪盛商に2対0とベスト16まで快進撃が続きました。残念ながら4回戦で水沢工に5対6と9回

に逆転負けを喫しベスト8進出はなりませんでしたが。次に花北青雲ですが、1回戦は岩泉・山田・大槌の連合チームに5対4、2回戦は大東に8対1と勝ち進みましたが、3回戦で花巻東と対戦し15対4で敗れました。呼び声が高かった花巻南は、1回戦11対5で盛岡北を破ったものの2回戦で花巻農と対戦、0対7で敗れ期待に応えられませんでした。花巻北は盛工に7対9で敗れ1回戦敗退となりました。

(岩手日報などより)

東京2020オリンピックの聖火リレー花巻へ

6月18日(金)、東京2020オリンピックの聖火リレーが花巻市を駆け抜けました。

北上市から到着した聖火は14:47に花巻市中央広場からスタート、上町から館坂を上り市役所前を左折し末広町へ、賢治最中の前を右折して大通りをホテルグランシェールまで走り、右に急旋回して瑞興寺方面に下り、そのまま旧国道4号を一日市の端まで走り左折、真っすぐ花巻神社(旧愛宕神社)に向かい、神社前を左折して花巻駅を目指して上り、15:55にゴールのなはんプラザに到着。到着後の終了セレモニーの後、聖火は遠野市に向かいました。

ランナーは、実行委員会が選出した2名が、映画や舞台で活躍している花巻出身の俳優松村龍之介さんと、人と地域をつなぐ活動で貢献するヨガイストラクターで花巻南高1年の鎌田梨瑚さん。その他のランナー13人と共に総勢15人で聖火をつなぎました



なお、聖火リレートーチの巡回展示が3/30から4/13まで新花巻駅の「ステップインはなまき」内で行われました。(広報はなまき7/15号より)

花巻市博物館で「鉄道と花巻ー近代のクロスロードー」展

今年の6月26日から8月29日まで、花巻市博物館では交通拠点都市として発展してきた花巻の近代鉄道史を紹介するテーマ展を開催しました。



特に注目されたのが、賢治の作品にも出てくる岩手軽便鉄道の展示。岩手軽便鉄道は、大正2年(1913年)に花巻ー土沢間、その後大正4年(1915年)には仙人峠までの65キロが開通しました。展示の呼び物は「岩手軽便鉄道沿線名所図会」、開通10周年の大正14年(1925年)に発行され花巻温泉や早池峰山など花巻ー釜石間の沿線の様子を鳥瞰図であらわしたものの。それぞれの町の

概要なども紹介されており、ガイドブックとしても重宝されたようです。

岩手軽便鉄道は昭和11年(1936年)に国に買収され、昭和25年(1950年)には花巻ー釜石間が全線開通し盛大な祝賀行事が行われたことも解説されていました。(広報はなまき6/15号より)

イギリス海岸の無料お休み処「クルミの森」

今年は4月29日にオープンし10月17日に閉館するので、来年以降の帰省のためにご紹介したい施設です。イギリス海岸を臨む散策路沿いにある無料お休み処「くるみの森」がそれです。

日本大震災の被災者のことを考える場になるよう設置されたもの。



この施設は、ボランティア団体「イギリス海岸くるみの森の仲間たち」が平成30年に開所したもので、賢治関連の資料を見せたりしながら、スタッフが訪れた人達をもてなしています。敷地内には黄色い電話ボックス「雨二モマケズ、共に生きるー勿忘(ワスレナ)の電話ー」があります。賢治ゆかりの場所を訪れた人たちに、賢治の平和に対する思いや東

開館は4月の連休頃から10月の中旬まで、金・土・日曜日の10時から15時まで。皆さんも是非訪れて、イギリス海岸のせせらぎを聴きながら、穏やかな時間を過ごして下さい。(広報はなまき6/15号より)

岩手県の復興道路の全線開通が間近に

ワクチン接種が進み、そろそろ秋口あたりからコロナ感染収束で帰省できるのではないかと期待している方が多いのではないのでしょうか。そこで、特に車を利用されるそんな方々に朗報です。

工事が遅れていた宮古中央ICから北の田野畑南ICから尾栗肝ICは今年の夏、その先の普代ICから野田ICまでが年内、野田ICから久慈ICまでも今年の夏に完成します。これにより今年中に三陸沿岸復興道路は仙台港北ICから八戸ICまで359km全線が開通します。これによって岩手県と宮城県との観光や物流の活性化が期待されます。

まず、今年3月28日に宮古盛岡横断道路が全線開通しました。宮古中央JCTと盛岡市手代森IC間(約66km)が震災前と比べて30分短縮され75分で行き来が出来るようになりました。さらに、同3月20日には三陸沿岸道路の侍浜ICから洋野種市ICまで16kmが開通し、久慈市から八戸市まで高規格幹線道路でつながりました。

花巻ー釜石ー宮古ー盛岡がループ状につながり、さらに釜石から南へ、或いは宮古から北へと三陸沿岸の観光が効率的に楽しめそうです。(いわて復興たより172号 他より)



〈賢治さんの思い出シリーズ 第一回〉

花巻と賢治さんと村田家と



武井 美砂

二〇一九年三月、一〇二
年続いた在京大迫人会
が休会し、在京花巻人会
に吸収されることとなり
ました。在京花巻人会の
瀬川会長はじめ、役員や
会員の皆様よろしくお願
いします。

「花巻」と「宮澤賢治」
と花巻市大迫町にある私
の実家・村田家との繋が
りを書いてほしい、との
ことですので、小さい頃
から聞かされてきた事な
どを綴りたいと思いま
す。

祖父と祖母は花巻台温泉
で出会った

できそうではなかな

かなわない夢―それは
「花巻温泉で長逗留する」
こと。

今は結婚して東京に住
んでいる私。帰省するの
は大抵盆と正月。いつも
バタバタしている。周辺
をゆっくり観光もしま
ない。だから花巻温泉は近
くて遠い、憧れの場所な
のだ。それにはもう一つ
理由があって、祖父と祖
母の出会いが花巻温泉
だったと、折に触れて聞
かされてきたからだ。

祖父・幸之助は明治三
十五年（一九〇二）沼宮
内（現在の岩手町）の旧
家・柴田家の八男として
生まれた。柴田家から村
田家に婿に來たのであ
る。父の名前「柴太」は
「さいた」と読む。子供
の頃は「サイタ サイタ
サクラガサイタ」と友人
にからかわれたそつだ

が、祖父は長男の名前に
柴田の「柴」の字を入れ
たかったのだ。
祖父と祖母の出会い
はこうだ。幸之助は東京帝
大に合格し、将来を嘱望
され、父・柴田兵衛門に
もかわいがられていた。
しかし、花巻で運命の出
逢いがあった。

幸之助が花巻の台温泉
で静養がてら勉強して
おつたところ、同宿に村
田一家が長逗留してい
た。そこで青年幸之助は
曾祖母・村田口クに見初
められたのである。祖母
とう子は花巻女学校（現
在の花巻南高等学校）を
卒業し東京の「実践女子
大学」に入ったばかりの
オボコ娘。その婿にピッ
タリの青年！と幸之助青
年に目をつけた曾祖母口
クは幸之助の実家の柴田
家を調べ、本人の意志は
どうでもよく、「見込を
つけた限りは是非陥落さ
せずんば」と八方手をつ
くして奔走。先方もその
強引さにあきれて、無事
縁談は決まった。

「当分好きなように勉
強させること」「外国に
留学させること」が柴
田家側の条件だった由。
（町長日誌「村田柴太著
より」）

その話は村田家で語り
継がれているが、私は花
巻温泉に長逗留する、と
いうのがうらやましくて
たまらない。祖父と祖母
の出逢いの場でもあるの
で、台温泉には特に親し
みを感じている。

祖父は花巻人形の研究者

村田家に婿に來た祖父
は、昭和二年に黒沢尻中
学校（現・岩手県立黒沢
尻北高等学校）の教諭と
なり、昭和八年まで教鞭
をとつた。幸之助は黒沢
尻中に赴任直後から土俗
玩具に興味を持ち、花巻
人形の美に魅了され、研
究を始めた。黒沢尻中の
生徒宅からも譲り受け、
コツコツ人形を蒐集し
た。

昭和四年六月四日付東
京日日新聞（毎日新聞の
前身）岩手版には、「埋
もれ行く郷土芸術・花巻
人形の為に研究を続ける
黒中の若い先生」と題し
て写真入りで三日間にわ
たって連載されている。
私が小さかった頃も二
階のピアノの部屋のガラ
スケースに花巻人形が
ぎっしりと飾られてい
た。私は特に頭の大きな
福祿寿がお気に入りだっ
た。しかし後にその多く

は花巻市博物館に寄贈さ
れた。

そんな花巻人形に、東
京で再会した。平成二十
八年一月二十二日〜三月
六日 目黒雅叙園にて
「百段雛祭り〜みちのく
紀行」が開催された。目
的は花巻市大迫町自慢の
雛人形が飾られるので、
在京大迫人会の仲間達と
応援に出かけたのだ。大
迫の雛人形は「魚礁の
間」という一番装飾が
凝った部屋に堂々と飾ら
れていた。

地元の関係者の方々に
ご挨拶し、他の部屋も見
て歩く。懐かしい花巻人
形があった。我が家に
あった「福祿寿」だ。大
事にされてるようで、嬉
しかった。

宮澤賢治とは花巻高等女
学校で

祖母・とう子は明治三
十九年（一九〇六）日露
戦争の終わった翌年村田
喜次郎と口クの長女とし
て大迫に生まれた。花巻
高等女学校（以降「花巻
南」とする）では宮澤賢
治の三番目の妹・クニさ
んと同級で大の仲良し
だった。

「お兄さんの賢治さん
が、クニさんのお弁当を

届けに來たのです。控えめ
な人だった。そして賢治
さんは藤原嘉藤治先生と
お話をした。」

と、祖母からよく聞か
された。「宮澤賢治」と
いうと、いつも思い浮か
ぶエピソードだ。

今思うと賢治さんは東
京から帰ってきたばかり
で、藤原先生という「音
楽など話の合う友」に花
巻で出逢えて嬉しくてた
まらなかつたのだらう。
妹にお弁当を届けるのは
口実だったのではない
か。

数年前のお盆、大迫の
実家で「花巻南高等学校
創立一〇〇年史」を見つ
けパラパラめくってみた
ら、藤原嘉藤治先生につ
いてページが割いてあつ
た。

「藤原嘉藤治教諭の指
導は画期的で、同校は音
楽やスポーツに力を入れ
るようになった」

というような意味の事
が書いてあった。ご自分
のチェロを持っていて演
奏もされたし、学校にお
願ひして沢山レコードを
購入させたそう。生徒
たちにも人気だっただろ
う。祖母からは嘉藤治先
生の名前は（賢治さんよ
り）よく聞いている。

祖母の妹の大伯母・野枝も花巻南出身だが、姉妹で歌をよく唄っていた。

村田家は集まるとすぐ歌になる。音楽が好きで一家になったのは藤原先生のお陰かもしれない。

祖母はまた、「宮澤賢治さんと縁談があった」と孫の私にも話してくれた。父も聞いているそうだから、たぶん確かだろう。クニさんと友達だったからそんな話になったのか？

しかし残念ながら縁談は破談になったようだ。宮澤賢治と祖母が結婚していたら、父も私もない。

早池峰山を愛した宮澤賢治の詩碑を建立

二〇一九年秋。所属する在京大迫人会の総会（パーティー）の司会を担当した私は最後に宮澤賢治の詩「山の晨明」に関する童話風の構想」の全文を朗読したいと思った。この詩の最後の六行が詩碑になり早池峰山の「河原坊」に建っているからだ。

おお青く展がるイーハトーボのごもたち

グリムやアンデルセンを読んでしまつたらじぶんではまのはむばきを編み

経木の白い帽子を買つてこの底なしの蒼い空気の淵に立つ

大きな栗子の塔を攀ちよう

朗読は他の役員からもう承を得た。それから、詩の意味を知るため、地元の「早池峰と賢治の展示館」の浅沼利一郎氏に何度も電話を掛けて指導を受けた。図書館で岩石について調べた。たつた一つの詩なのに、岩石・植物・昔の猟師の風俗などあらゆる勉強が必要だった。賢治の奥深さを知る。

せっかく解説を作つたので、総会の当日出席者の皆さんにお配りした。初めての朗読もなんとか無事に終えられた。そして、在京大迫人会が休会するので今までお世話になった方々へ、詩とその解説を手紙に添えて送つた。コピーに時間とお金がかかるので少しずつ。六十部は送つたらうか。地元の方は特に喜んでくれた。何より嬉しかったのは、大迫町の内川目

小学校と亀ヶ森小学校の両校長先生から丁寧な御礼のメールを頂戴した

と。両小学校は閉校して大迫小学校に合併すると聞いていたからだ。内川目は早池峰山に近い。賢治の物語の舞台に一番近い小学校だ。右の詩碑の高橋久美子さんが大迫町全町の小学生の文字の中から選ばれた。そのことを両小学校の子供達に知ってほしいと思つたのだ。

校長先生方のメールには「地元について学ぶ総合学習の資料に使わせていただきます」と書いてあった。昨年亀ヶ森小学校で宮澤賢治記念館主催事業「賢治の世界」セミナー講師・松本亜季さんが「鹿踊りのはじまり」の朗読をされた。その際に亀ヶ森小学校の卒業生高橋久美子さんの字が詩碑に選ばれたことなども、紹介されたようだ。（松本さんは今年七月に花巻市立湯本小学校6年生に「とっこべとらふ子」

を即興ピアノに合わせて朗読された）

両小学校が閉校になる前に、子供達が自分のふるさとに誇りを持つ助けになれたようで嬉しい。

高村光太郎が花巻の山口山荘に住む頃、賢治がこよなく愛した早池峰山



撮影 田辺 毅

を毎日ながめ、いつか山に賢治の詩を彫りにいこうといっていたといつ。それを昭和二十七年、八年頃父・村田柴太が岩手日報の編集局長であった工藤正治氏から聞き、やがて河原坊に詩碑が建立された。

父の著作からその経緯を引用する。

「高村光太郎の遺志を承けて、早池峰山の岸壁に賢治の詩を彫りたい」と、佐藤隆房、菊池暁輝、宮澤清六各氏に相談したところ、「結構なお考えである」とのご了承を得た。光太郎氏がその時彫りたいと思つた詩は「雨二毛負ケス」であつたようだが、「早池峰をうたつた詩」で「童話風のものがいい」との御意見で、選詩は菊池暁輝氏に一任された。

碑の構想については、佐藤隆房先生に伺つて決めた。大谷石を組んだ横長い長方形に、岩手町沼宮内産の黒みかげに字を彫りはめこんだ。位置は少し右よりになった。

「下背に日の出をもつ山に関する童話風の構想（春と修羅）※から一節が選ばれ、諸先生もこれを諒とした。字を書くのはどなたがいいかについても問題で、宮澤氏のご意見で「草野心平さん」がよろうとなり、上京して、拝肩。草野先生は「僕の

字より子供に書かせたい内容だな」とおっしゃるまま、町内の子供達（小学校の）に書かせることに決まった。（中略）亀ヶ森小学校四年高橋久美子君（十歳）の作品が選ばれた。

碑の周囲はまだ園地化が進んでおらず、皆の力でもつと美しい環境で接してもらえようようにしたいと思う。（昭和49年12・15みちのくサロン）

※宮澤賢治全集1（ちくま文庫）は「山の晨明」に関する童話風の構想」となっています。

《首都圏で「花巻」と出会うコーナー》

メディア編

「花巻から世界へ」大谷・雄星がMLBオールスター出場

7月13日(日本時間14日)MLBのオールスターゲームがコロラド州デンバーで行われました。大谷翔平選手は前日のホームラン競争にも選ばれて出場し、一回戦で敗れましたが大活躍でした。大谷選手は本戦でも投手として先発、打者3人で抑えて勝利投手となりました。又、大谷選手のための「特別ルール」で打者としても先発しましたが、残念ながら2打席無安打でした。まさに大谷翔平選手が「大リーグの顔」になりつつあること実感しました。

一方、菊池雄星投手はマリナーズの中心投手としてオールスターに選出されましたが、ベンチ入りはしたものの、体調不良で出場する機会はありませんでした。ただ、ホームラン競争では、休憩中の大谷選手にドリンクを渡す微笑ましいシーンもあり、オールスターを楽しんだとのこと。

ところで、大谷選手が所属するエンジェルスは「岩手の高校野球からMLBオールスターへ!」と日本語と英語でツイート。二人が「花巻から世界へ」と書いてある両選手

サイン済みの母校のユニホームを持った写真がエンジェルスの公式ツイッターに掲載されました。

同校の小田島順造校長は、取材に「大舞台でもおごり高ぶらない謙虚な姿勢が見られた、周囲が騒いでも自分をしっかり持っている」と満足そう。また、菊池選手が大谷選手にドリンクを渡したシーンが、先輩が後輩の面倒をみているようで、印象的に残ったと語っていました。

(朝日新聞7/15 他より)



TBS「世界ふしぎ発見」が花巻と台湾の関係を紹介

6月26日(土)の9時からTBSの「世界ふしぎ発見」の第1600回「アンナ・リーの台湾グルメ遺産」が放送されました。この番組の中で、台湾出身のタレントのアンナ・リーがミステリーハンターとしてパイナップルをめぐる花巻市と台湾のミステリーに挑みました。

アンナ・リーは屏東県のパイナップル畑を訪れ、中国の禁輸措置で苦しむ農家に対して日本の花巻市がやった素晴らしいことについてスタジオの解答者達に質問しました。答えは、花巻市の花巻温泉が4月に屏東産パイナップルを

6トンも購入した事でした。花巻市と台湾は20年前頃から交流が始まり、東日本大震災の時いち早く台湾が援助の手を差し伸べてくれたとのこと。その時の恩返しも兼ねて今回パイナップル6トンの購入を決めたとのこと。

花巻温泉では、ゴールデンウィークに台湾産パイナップルフェアを開催、朝食・夕食のバイキングでパイナップルを提供したほか、売店でもパイナップルパイなどのお菓子を販売し好評だったとのこと。

(TBSのホームページ 他より)

柏葉幸子さんの「岬のマヨイガ」の映画が封切り

花巻出身の児童文学作家である柏葉幸子さんが東北の民話を盛り込んで書いたファンタジー小説「岬のマヨイガ」がアニメで映画化され8月27日に公開されました。

フジテレビは、震災直後から被災地の子供たちを支援、2012年からは全世代対象に「ずっとおうえん。プロジェクト」を開始してアニメ上映会などを開いてきましたが、その一環としてアニメ映画製作に取り組んだもの。「聖地巡礼」などアニメツーリズムに注目、地域活性化の起爆剤になればとの願いが込められています。

柏葉幸子さんは、「霧のおこうのふしぎな町」で2016年に児童文学者協会新人賞や講談社児童文学新人賞を受賞、

宮崎駿監督がこの小説の映画化を企画したが果たせず、やむなく同小説からヒントを得て「千と千尋の神隠し」の映画化に取り組んだと言われています。

物語は、ある事情から家を出た17歳のユイ(声 芦田愛菜)と事故で両親を失ったひよりの二人が、不思議なおばあちゃんキワさんと出会い岬に建つ古民家「マヨイガ」で暮らし始める。ある日妖怪たちがキワさんを訪ねて「マヨイガ」にやってくるが、マヨイガとキワさんの温もりに触れて、二人の傷ついた心が次第に解きほぐされていく…。達増岩手県知事が小鮎川の河童の声で出演しています。

(公式ホームページ 他より)

令和3年度第35回「在京花巻人のつどい」開催

今年の「在京花巻人のつどい」は11月28日(日)の11時より御茶ノ水の東京ガーデンパレスで開催致します。新型コロナの第5波がいつ収束するか見極めにくい状態ですが、現時点では開催を前提に準備を進めています。開催する場合は、全体の人数とテーブルの着席人数を制限するなど、感染防止には十分気を付けます。催しものも花巻の映像をスクリーンでお見せするなど、感染の恐れが無いよう心がけます。ご参加をよろしくお願い申し上げます。

第27回「歩こう会」中止のお知らせ

これまで度々延期をしてきました第27回「歩こう会」、会報の前号で10月30日(土)に実施とお知らせしましたが、今回は中止をさせて頂くことに致しました。コロナ感染の心配や理事の方々に「在京花巻人のつどい」の準備に集中してもらうことが理由です。ご理解の程、よろしくお願い致します。